

学 会 報 告

平成21年度 新潟歯学会報告

新潟歯学会集会幹事 富 塚 健
医歯学系・生体歯科補綴学分野

平成21年度新潟歯学会の集会係りは生体歯科補綴学分野が担当しております。平成21年4月18日(土)、第42回新潟歯学会総会が歯学部講堂において開催されました。総会では例年通り昨年度の会計決算報告および会計監査報告が行われ、今年度事業計画ならびに予算案が承認されています。

総会終了後、昨年度より3題多い13題の一般口演が行われました。特別講演では国立長寿医療センター研究所・口腔疾患研究部部長の松下健二先生を講師にお迎えし、血管生物学の観点から歯周病の発症病理に関する知見を御講演いただきました。演題は「“よく老いる”ための血管生物学のすすめ ―血管病としての歯周病とその制御―」というものでした。生活習慣病としてとらえられるようになった歯周病について、その発症、進行に年齢が関与している可能性があること、とくに動脈硬化が歯周組織の再生力を低下させ、歯周病原菌に対する抵抗力を弱めることなどについて、先生の研究結果をご紹介いただきました。この場をお借りして改めて御礼を述べさせていただきます。

つづく今年度第1回新潟歯学会例会は7月18日(土)に総会と同じく歯学部講堂で開かれました。昨年度を大幅に上回る24題の一般口演があり、活発に討議がなされました。また、一般口演の後、教授就任講演として、新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食・嚥下リハビリテーション学分野の井上誠教授に「摂食・嚥下機能とその障害 基礎と臨床と私」というタイトルで御講演いただきました。近年、医療の現場においてもADLの向上のための摂食・嚥下機能回復の重要性が認知されるようになってきましたが、先生のこれまでの研究成果やご自身の体験などを交えながら、摂食・嚥下リハビリテーションの現状と将来の展望について熱く語っていただきました。

なお、今年度の第2回例会は11月21日(土)に開催される予定です。これまでと同様にオンライン(<http://www.sksp.co.jp/nds/index.html>)による演題登録で、締め切りは9月18日(金)です。どうぞよろしくお願いいたします。